

今年もよろしくお願ひいたします

2025年が始まりました。大

きな地震や災害が気になる一年になりそうです。家庭、地域の皆さまの御協力をいただきながら、細田中生の可能性を伸ばせるように努めて参ります。受験に向けて努力する3年生の姿が、細田中学校を挑戦の学校に導いてくれています。右



は、食に関する指導「受験を乗り切るパワーアップ食事」の学習中の3年生の様子です。ありがとうございます！

参観日～いのちの教育～ 本校はSOSの出し方教育推進校です



昨年12月の参観日にいのちの教育を行いました。1年生は「内容と気持ちをキャッチする話の聞き方」、2・3年生は「自分を知りこれからの人との関わり方を考える」という内容でした。

中学校で過ごす時間は一生のうちの3年間。卒業後は、新たな出会いの中、それが未来を生き抜くことになります。環境が変わっても変わらないのは一生自分。何十億人という人間が生きている現在、このメンバーで生き方について考えられることは奇跡です。ご参観くださった皆さまありがとうございました。ご家庭でも、互いに一人の人間として、生き方や考え方を語り合っていただけた幸いです。

わかすぎ塾

日南市内中学校の生徒会役員が交流する会議がありました。令和6年12月31日の宮崎日日新聞にも取り上げられました。本校からは生徒会長の川越健史郎さん、副会長の原井悠衣さん、藤井優太郎さん、学習文化委員長の稻元瑠唯さん、生活保育委員長の岸本空恋さんが参加しました。別々のグループに分かれ、意見交換や協議を行いました。多人数の中でも細田中の力は健在。真っ先に質問したり、意見を述べたりする姿がありました。堂々とした立ち振る舞いに、細田中学校の生徒会の伝統はしっかりと引き継がれていることを確信しました。



生徒の生活アンケートから

本校では6月と12月に、地域の方や保護者、職員、生徒へのアンケートをとり、学校教育を振り返ることにしています。また、結果は、年度末に本校のホームページに公開します。今回は、12月の生徒アンケートで全員が「そう思う」と答えた2項目を紹介します。

- ★1 「学校生活で得意を見つけ、できることが以前より増えている」
- ★2 「避難訓練などにより、防災に対する意識を高めている」

★1は、誰かと比べるのではなく、「唯一無二の個性」をもつ、世界にたった一人の自分のものさしをもち、自分のもつ力を信じているという証。★2は、自分で生命を守る気持ち、自身が大切な生命であることを理解し、友だちや家族など他の生命を守り抜くことに関心をもっている証。



1月16日の火災避難訓練。休み時間。教室にいるときに、理科室で火災が発生したという設定で、自分たちで考えて避難をして振り返り。岸本さんのお礼の言葉が、聴く人の心に届きました。



挑戦の木 ピンクの花が咲き始めています。満開は近いかな。

新春子どもの声を聴く会

1月21日。なんとトップバッターで堂々と発表。素晴らしい態度と内容で感激。原井悠衣さん。題名「自分らしく」「挑戦の木」をきっかけに挑む自分の決意！



発表内容から一部抜粋「自信が自分を引き出してくれたのです。」名言です。



2月の行事予定

★下線は保護者や地域の方の参観が可能です。詳細は教頭先生へお問い合わせください。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 5日（水）県立推薦入試 | 6日（木）細田地区特別支援学級交流会 |
| ★7日（金）参観日 立志の集い | 10日（月）、12（水）、13日（木）教育相談 |
| 13日（木）、14日（金）学年末テスト | 18日（火）第2回PTA総会 |
| ★20日（木）日南市 いのちの教育研究授業 | 21日（金）入試を語る会 |
| 27日（木）学校運営協議会 | |